

# 実施隊の任命と囲いわなの設置<東彼杵町>

東彼杵町では、民間の方7名を含む11名の方が「東彼杵町鳥獣被害対策実施隊」に任命され、最初の活動として、大型囲いわなの設置を行いました。

## 実施隊の任命式

民間の方7名を含む11名の方が、「東彼杵町鳥獣被害対策実施隊」に任命され、渡邊悟町長から任命書が手渡されました。

▼実施隊任命式 [1月21日(月)]



2013. 1. 21

## 実施隊による大型囲いわなの設置

東彼杵町の実施隊が地域の被害対策のために最初に取り掛かった取組みは、AIゲート(人工知能)を装備した大型囲いわなの設置です。

このわなを仕掛けることにより、効果的なイノシシの捕獲を目指します。

▼実施隊による囲いわな設置の様子



2013. 1. 25



2013. 1. 25

これからは、民間の方等も参加したイノシシの捕獲体制の整備を行いながら、防護・棲み分けに加えて捕獲対策も自ら行うイノシシ被害対策が期待されます。